

いのち無きな
(石川啄木いしかわたくぼく)

いのち 無きな
砂すなの 哀かなしさよ ささらさと

握にぎれば 指ゆびの 間あいだより 落おつ

解説 歌集のタイトルとなっている『一握の砂』のイメージと
も大きく重なるものでしょう

通釈 命のない砂の儚くも悲しいことよ 握れば指のあいだか
らさらさらと落ちてゆく。「砂時計」のイメージと重なり。